

DECT Based Wireless Intercom System

M K - P 9 6

パワーサプライ

取扱説明書

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全上のご注意：

ここでは当社製品を安全にご使用いただく上で大切な〔禁止事項〕・〔注意事項〕について記載します。操作に入る前に必ずお読みいただき、大切に保管し、正しくご使用いただくようお願いいたします。また廃棄の際は〔廃棄上の留意点〕を必ずお読みください。



警告

この表示とともに記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示とともに記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。



△記号は注意しなければならない内容（警告を含む）を示しています。具体的な注意内容は△の中や近くに絵や文章で示しています。左図の内容は〔感電注意〕を示しています。



⊘記号は、禁止内容（してはならないこと）を示しています。具体的な内容は⊘の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は〔分解禁止〕を示しています。



⦿記号は、強制内容（必ずやること）を示しています。具体的な注意内容は⦿の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は〔電源プラグをコンセントから抜く〕を示しています。

- ・製造物責任法に規定する欠陥が存在することに起因する場合を除き、製品を使用し、お客様の生命、身体または財産に損害が生じることがあっても当社は何ら責任を負うものではありません。
- ・本製品の瑕疵によった場合でも、お客様が当社指示以外の作業などを行った場合、その費用や損害については、当社は何ら責任を負うものではありません。



警告



万一煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。



万一機器内に水や異物が入ったなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。



万一機器を落したりカバーを破損したりした場合、そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源ケーブルの断線、芯線の露出などケーブルが傷んだ場合には当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



機器本体に直接水のかかる場所で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら電源プラグには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。またカバーは絶対に外さないでください。火災・感電の原因となります。



電源ケーブルのプラグは電源コンセントに確実に差し込んでください。火災・感電の原因となります。



電源ケーブルの上に重いものを載せたり、本機の下敷きにならないようにしてください。ケーブルが傷ついて火災・感電の原因となります。



梱包に使用されている袋（ポリ袋、エアパッキン等）は被らないでください。窒息する恐れがあります。



人命に関わる用途には絶対に使用しないでください。



注意



電源プラグを抜く時は、ケーブルを引っ張らないでください。必ず電源プラグを持って抜いてください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



長期間（1ヶ月以上）使用しない場合には安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままにしておくと、火災・感電の原因となることがあります。



本機をお手入れする場合には安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。



本機を移動する場合には電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて外部機器の接続コードを外して行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



不安定な場所に置かないでください。落下し機器が破損し、火災・感電の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たるところなど、異常に温度の高いところには置かないでください。火災の原因となることがあります。



埃の多い場所には置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



振動の多い場所では使用しないでください。機器が破損し、火災・感電の原因となります。



精密機械のため、乱暴に扱わないでください。機器が破損し、火災・感電の原因となります。



清掃上の留意点：

本機の表面の清掃は、無通電で行ってください。清掃は、乾布で拭いてください。有機溶剤は、使用しないでください。筐体が腐食したり変形する恐れがあります。

廃棄上の留意点：

・お客様へ

本機を廃棄する場合は、産業廃棄物の扱いとなりますので、産業廃棄物処分業の許可を取得している会社に処分を委託してください。

・回収サービス

当社製品による入れ替えにともなう回収をご希望される場合は、当社営業部へお問い合わせください。この場合、産業廃棄物としての管理などに関わる費用を、別途請求させていただく場合があります。

電波法に関する注意事項：

電波法に基づく技術基準適合証明(利用に関してお客様の免許申請等が不要)を受けている製品については必ず次の点を守ってお使いください。



分解・改造をしないでください。分解・改造は法律で禁止されています。



技術基準適合ラベルは剥がさないでください。ラベルの無い物の使用は禁止されています。



この製品は日本国外での電波法には準じておりません。日本国内で御使用ください。

This product is for the use only in Japan.

異常や不具合が起きたら：

すぐに電源を切り、販売店又は当社カスタマーサービスにご連絡ください。お客様による修理は危険ですので、絶対にお止めください。

ご使用上の注意

- このシステムは、電波を利用している為サービスエリア内であっても電波の届かないところ、電波の弱いところでは使用できないことがあります。
- デジタル方式の特徴として、電波状態が悪いところでも高品質な通話を保つことができますが一定以上悪くなったときは、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- このシステムは、時分割通信方式を利用している為、他の機器に影響を与えることがあります（ワイヤレスマイク、有線マイク、補聴器等、特にコンデンサマイク）。あらかじめご確認の上ご使用ください。
- このシステムは、時分割通信方式を利用している為、システムにノイズが混入する場合があります（ブーンという音）。あらかじめご了承ください。
- このシステムは、デジタルコードレス電話（PHS/J-DECT）の自営用の周波数を使用している為、コードレス電話、構内電話、公衆 PHS 等の影響を受けるエリアでは使用できない場合があります。あらかじめご確認の上ご使用ください。
- ハンドオーバー機能を使用する場合、アクティブアンテナの設置してある場所により、切替えに数秒かかる場合があります、あらかじめご確認の上ご使用ください。
- このシステムは、従来のアナログ方式と比べ高い秘話性を有しておりますが、電波を使用している関係上、傍受されることが絶対無いとは言い切れません。十分ご配慮の上ご使用ください。
- アクティブアンテナと子機を接続する時は、サービスエリア内でご使用ください。
- このシステムは、方式の都合上、子機からメインコントローラの間で音声遅延が 20ms 以上発生します。遅延が問題になる用途では使用しないでください。

その他ご不明な点等がございましたら当社営業までご相談ください。

目次

1.概要	8
2.構成	9
3.各部の名称と機能説明	9
4.定格性能	11
5.外形図	12
6.ブロック図	13
7.故障かなと思ったら	14

1. 概要

本機は、メインコントローラに接続することで、接続可能なアクティブアンテナの台数を増やすための電源ユニットです。

メインコントローラ 1 台に対してアクティブアンテナを 5 台以上接続して運用する場合、本機とメインコントローラを専用ケーブルで接続する必要があります。

本書はパワーサプライ MK-P96 の取扱説明書です。他機器の説明は、各機器の取扱説明書をご参照ください。

表 1. DECT 規格ワイヤレスインターカム・システム構成

No.	製品名	型名	英表記	略称
1	メインコントローラ	MK-C96	MAIN CONTROLLER	MC
2	アクティブアンテナ	MK-A96	ACTIVE ANTENNA	AA
3	子機	MK-B96	BELT PACK	BP
4	パワーサプライ	MK-P96	POWER SUPPLY	PS

<特徴>

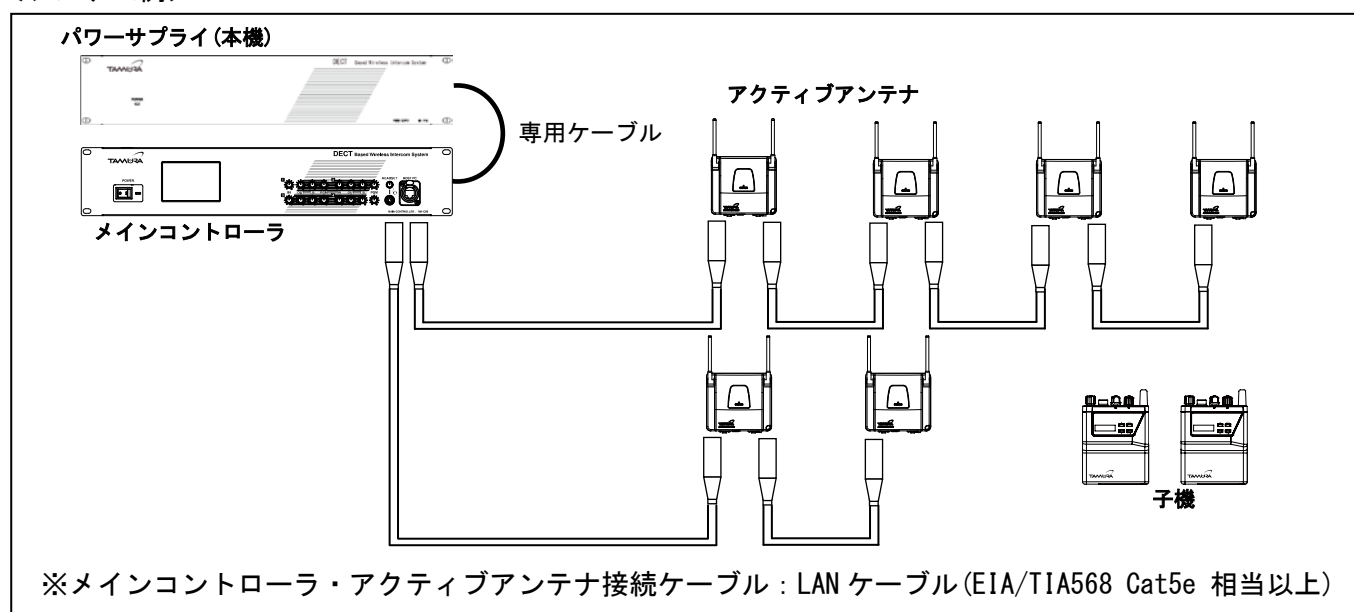
- ・アクティブアンテナ 1 台に最大 10 台の子機を接続し通話可能です。
- ・メインコントローラーアクティブアンテナ間、アクティブアンテナーアクティブアンテナ間は LAN ケーブル (EIA/TIA568 Cat5e 相当以上) で接続します。
- ・標準で 4 台のアクティブアンテナと接続可能です。
- ・最大 16 台のアクティブアンテナと接続可能です。(本機が必要です)
- ・子機通信モードを Duplex 設定時、本システムの子機最大接続台数は 60 台です。
- ・子機通信モードを Broadcast 設定時、本システムの子機最大接続台数は 48 台です。また、本設定では最大 128 台の受令機を使用可能です。
- ・見通し通信距離 300m (High 設定時)

※注意

- ・子機間は直接通話することはできません。メインコントローラを経由して通話が行われます。
- ・メインコントローラを複数台同一エリアで使用する場合、システム間の同期の為にメインコントローラの Sync コネクタ間を LAN ケーブルで接続します。
- ・本システムは PHS と同じ無線周波数を使用します。このため、PHS システムの電波を検知すると、使用可能な無線チャンネルが減少するため、接続できる子機の最大数が減少します。

この場合の子機最大接続数は、Duplex 設定時：40 台/Broadcast 設定時：32 台となります。

<システム例>



<旧製品との互換について>

従来のデジタルワイヤレスインターカムシステムとの互換性はありません。ご注意ください。

2. 構成

1) 本体

(a) MK-P96 (パワーサプライ)

数量 : 1 台

2) 付属品

(a) 電源ケーブル

数量 : 1 本

(b) 3 極→2 極変換

数量 : 1 個

(c) 接続ケーブル (専用ケーブル)

数量 : 1 本

(d) 取扱説明書 (本書)

数量 : 1 部

3. 各部の名称と機能説明

前面

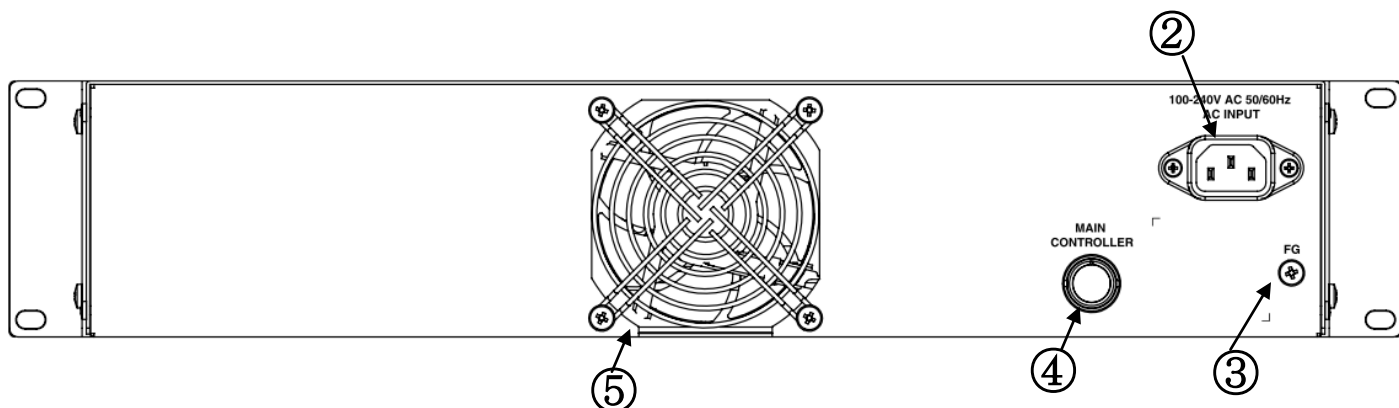


- ① 電源表示灯 (POWER) 本体に電源が供給されると、表示灯が点灯 (緑) します。

本機には電源スイッチがありません。

メインコントローラと専用ケーブルで接続し、メインコントローラの電源スイッチを ON すると、メインコントローラに連動して本機の電源も ON になります。

背面



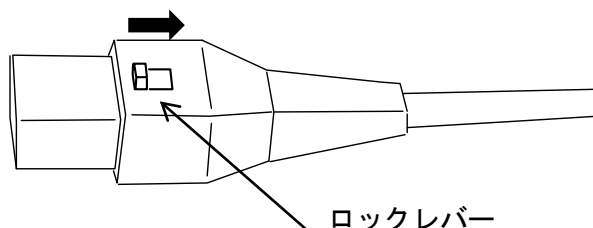
- ② AC 電源コネクタ (AC INPUT) AC100V、50/60Hz の商用電源を供給してください。
付属の電源ケーブルをご使用ください。



警告

他の電源電圧では絶対に使用しないでください。
感電・火災等の恐れがあります。

- 付属の電源ケーブルはロック機能付きです。挿抜は必ずロックレバーを手前に引きながら行ってください。



- 差し込む前に、必ずロックレバーが操作可能である事を確認してからご使用ください。

- ③ FG 端子 (FG) 筐体を接地する場合に接続します。
AC インレットにより接地されている場合には
接続する必要はありません。

- ④ メインコントローラ接続用コネクタ (MAIN CONTROLLER)
..... メインコントローラ (MK-C96) の POWER SUPPLY コネクタと接続します。



注意

接続はメインコントローラ (MK-C96) の電源スイッチが OFF
の状態で行ってください。

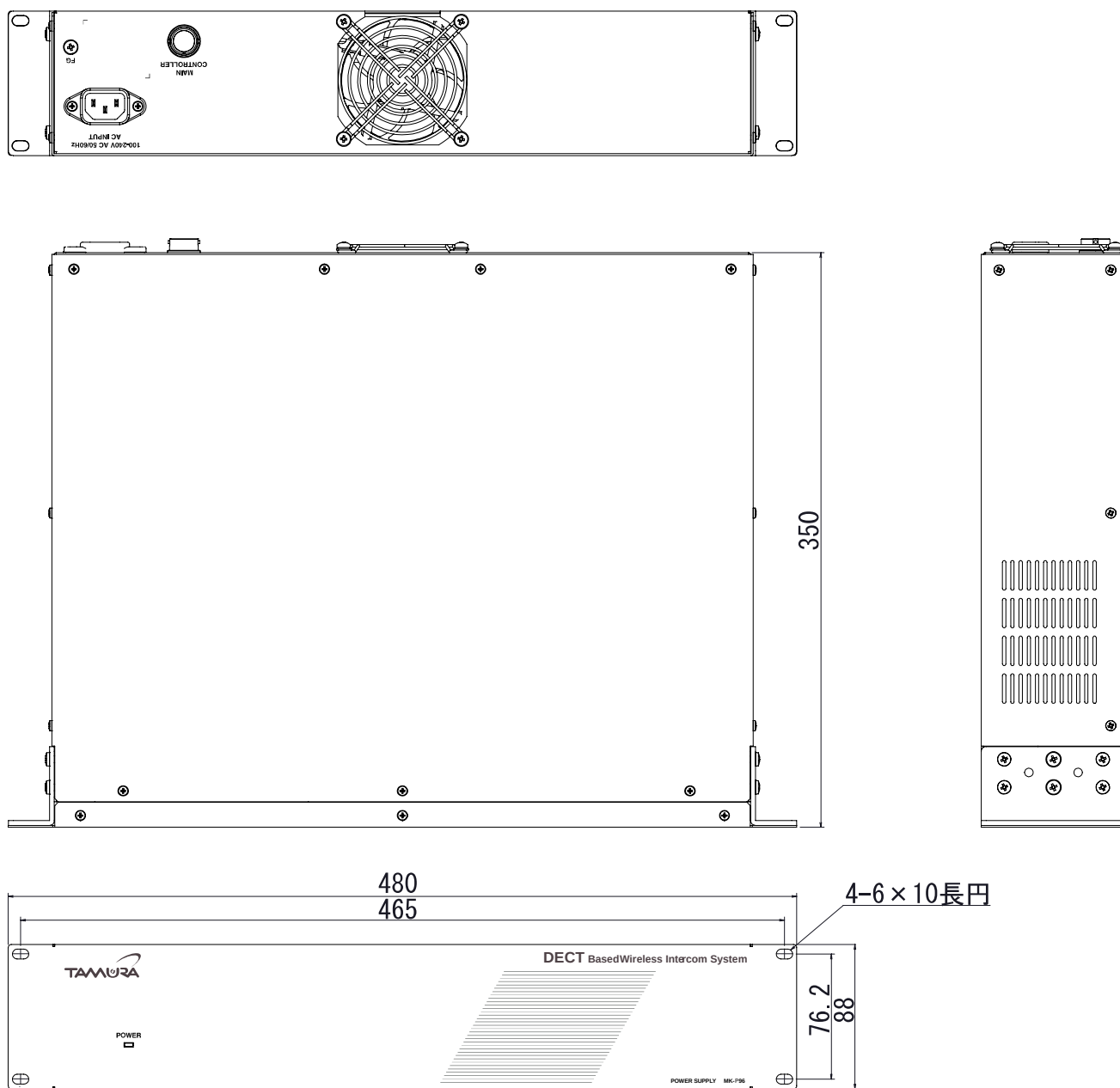
- ⑤ 冷却ファン 本機内部の温度が高温になるとファンが回ります。
ファンの周囲にはものを置かないでください。

4. 定格性能

1) 出力電圧	DC -55V (±5%)
2) 最大出力電流	3A
3) 使用電源	AC100~240V 160W
4) 使用環境範囲	温度：-10~50℃ 湿度：10~90% (結露無きこと)
5) 保存環境範囲	温度：-20~60℃ 湿度：10~90% (結露無きこと)
6) 質量	6kg
7) 外形寸法	W480mm×H88mm×D350mm (突起物を含まず)
8) 設置条件	EIA規格 19 インチラック搭載

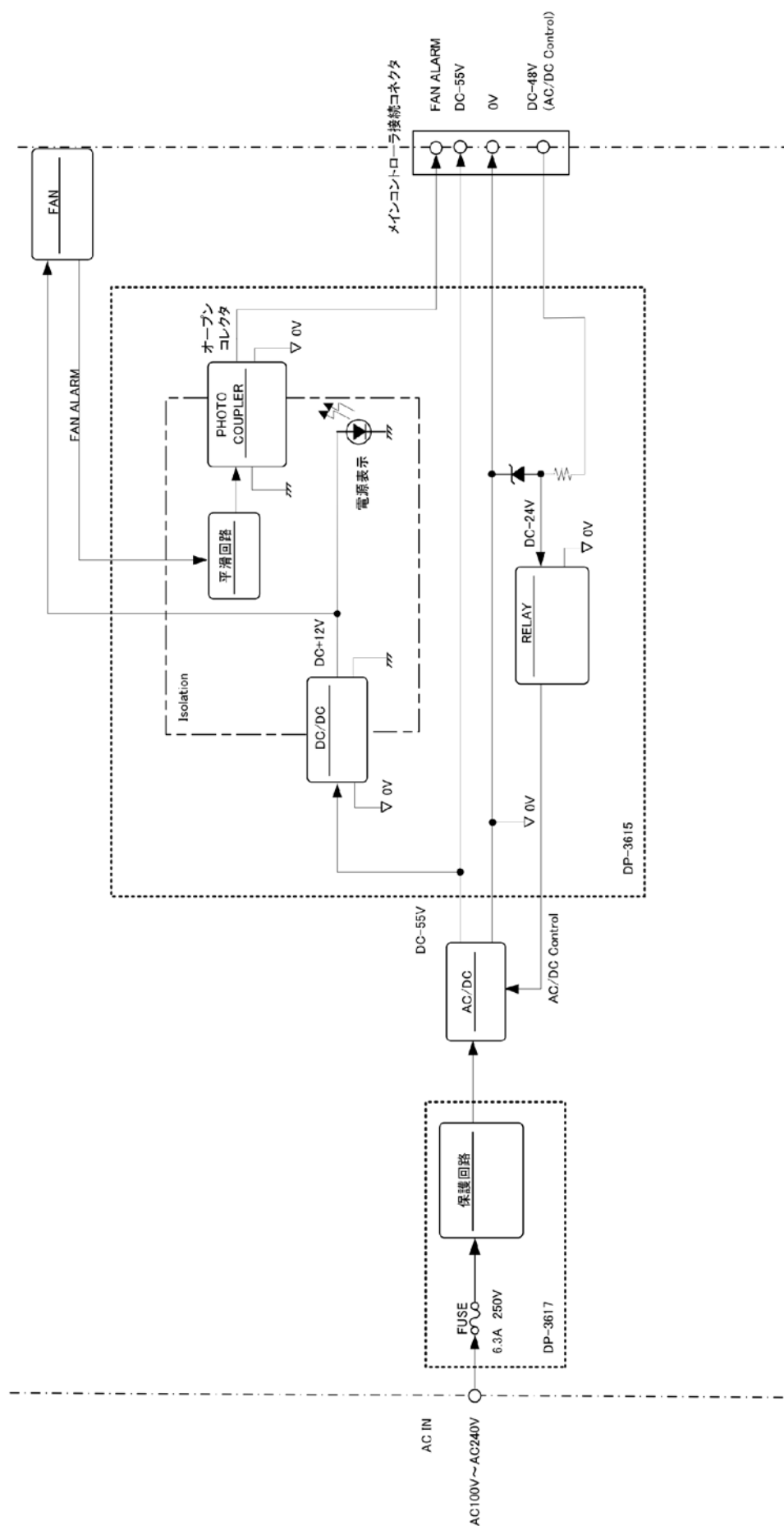
仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。ご了承ください。

5. 外形図



単位 : mm

6. ブロック図



7. 故障かなと思ったら

修理のご依頼前に、もう一度点検してください。
それでも正常に動作しないときは、当社営業部までご相談下さい。

症状	原因	対処のしかた
電源表示灯が点灯しない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込みます。
	メインコントローラの電源スイッチが OFF となっている。	メインコントローラのスイッチを ON にしてください。
	本機～メインコントローラ間の接続ケーブルが抜けている。	ケーブルを接続してください。

保証規定

保証期間は ご購入日より 1 年間

保証期間中に正常な使用状態のもとで、万一故障が発生した場合には無償で修理いたします。但し下記事項に該当する場合は無償修理の対象から除外します。

1. 不当な修理や改造による故障
2. 不適當な取扱い又は使用による故障
3. 天災など故障の原因が本機以外の事由による故障
4. ご購入後の輸送、移動、落下等による故障及び破損

ご使用中に不具合が発生し修理を必要とする場合、また動作運用上についてご不審の点がある場合、その他当社取扱品目についてご要望事項がありましたら、当社営業部までご連絡ください。なお、修理・再調整期間を短縮するために事故状態・ご使用期間などの経歴をできるだけ詳細にお知らせください。

株式会社 **タムラ製作所**
TAMURA CORPORATION

<http://www.tamura-ss.co.jp/>

仕様および外観など、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。